

第10号

令和5年度 長崎市立長崎中学校 学校だより

覚悟

R5.7.14 発行
校長：種吉 信二

いのちの講話の感想

長崎っ子の心を見つめる教育週間で、かけがえのない「いのち」について講話をしました。講話のねらいは

- ・あなたは、かけがえのない唯一無二の存在である。
- ・あなたの隣にいる人も、唯一無二の存在である。
- ・私たちが出会っているのは必然である。
- ・「一期一会（いちごいちえ）」を胸に刻む。

ということを実感させたいと考えました。

そのために、自分が自分として存在していることについて確率の考え方をもとに明らかにしました。以下に講話を聞いた全校生徒から感想を寄せてもらいましたのでその一部を紹介します。

- 私はなぜ人は生きているのかずっとわからなかったです。正直、親と喧嘩したり、ぶつかったりしたときに「なんで生きてるんだろう」、私が生きてたらみんなを不幸にさせてしまうなどといった感情が時々出てきます。生きる意味がわからなかった私にこの講話を聞いて少しは人の大切さを理解することが出来ました。
- 私は、『自分自身どうなってもいいが、私の周りの人を傷つけるのだけは絶対許さない』って思う人なのでこれからもその気持ちを抱き続け、もっと人に優しくできるような人になりたいと思いました。今日の講話を聞いて、今まで自分がどうして生きているのかとか生まれてきたのかとか全く考えてこなかったし、生きてることが当たり前感じていたことに気づきました。地球に自分とすべてが同じ人間が生まれてくる確率の高さや親が会える確率の結果に驚きました。今、生きて生活できているのは人と人のつながりがあるからこそだと校長先生のお話で実感したし学校に来て先生や友達と話すことができていることに感謝して生活したいです。
- 自分が生きている中で唯一無二の存在であることを改めて実感することができました。お母さんとお父さんが結婚をする確率や自分が生まれてくる確率を見ると体を張って産んで、ここまで育ててくれて、たくさん大切な人に出

会わせてくれたお母さんとお父さんに感謝してこれからも過ごしていきたいと思いました。

どの生徒の感想からもいのちについて真剣に考えたことが伝わってきました。夏休みには様々なことに挑戦すると思いますが、安全には十分に注意して活動してほしいと願わずにはいられません。2学期の始業式を笑顔で迎えることができるよう過ごしてほしいです。

株主募集会への参加ありがとうございました

7月6日（木）に実施した株主募集会には平日にもかかわらず多数の保護者や地域の方に参加いただきました。また、各会社の企業理念や事業計画に賛同し、活動資金の提供をいただいたことにもあわせて感謝申し上げます。おかげさまで各会社が目標としていた金額を超える支援をいただきました。各会社ではこの夏休みを利用して活動を行うための計画を立て、さっそく事業活動をスタートさせています。これからの活動にも期待しましょう。

授業日について

夏休み期間中に平和集会（全学年）、実力テスト（全学年）、起業体験学習（2、3年生）のための登校日を設けています。すべて午前中の日課で計画していますので、弁当の必要はありません。

月	日	曜	主な学習内容
8	9	水	平和集会 ※9:30 までに登校
8	21	月	実力テスト（全学年）
8	22	火	実力テスト（全学年）
8	23	水	起業体験学習（2、3年生）
8	24	木	起業体験学習（2、3年生）
8	25	金	起業体験学習（2、3年生）

※8/21～25の登校は平常どおり

2学期の始業式

2学期は9月1日（金）から始まります。登校時間は平常どおり（8：10までに入室を目指す）です。はじめに始業式等を行い、その後、身体測定や大掃除が予定されています。午前中の日課です。給食の提供はありません。